










大腸の手術を受けられる患者様へ

	入院日	手術前日
日時	/	/
目標	<input type="checkbox"/> 夜間入眠することができる。 <input type="checkbox"/> 心身ともに手術を受ける準備ができる。 <input type="checkbox"/> 不安なこと・わからないことは、話して解決できる。 <input type="checkbox"/> その他	
検査・処置	入院・手術に必要な検査をします。 	
	日中: 液体の下剤 眠前: 錠剤の下剤 を飲みます。 	錠剤の抗生剤を飲みます。 (4回/日) 眠前に錠剤の下剤を飲みます
安静度	制限はありません	
食事	栄養ドリンク1本です。他のものは食べられません。 水分(水かお茶)は摂取可能です。 	
清潔		手術部位周囲の毛を処理し臍の掃除をします。 その後シャワーをします。
点滴・薬	点滴があります。 	
排泄	便の回数や状態を確認します。	
説明	・手術について医師より説明があります。 ・手術に必要な物品やご家族の来院時間について説明します ☆ 外来へお越しください ☆ 時 分に入退院室で入院申込書を提出してください	・麻酔科医の診察があります。 ・歯科の診察があります 
評価	日付:	患者様のご署名: 担当看護師:

大腸の手術を受けられる方へ～術当日～

	手術前	手術後
日時	／	
目標	<input type="checkbox"/> 手術に備えた準備ができる。	<input type="checkbox"/> 痛みがあるときは我慢せず話すことができる。 <input type="checkbox"/> 体調の変化があるときは話すことができる。 <input type="checkbox"/> ベッド上で足の運動ができる。
評価	サイン ／	
検査・処置		手術中に背中から痛み止めの管、鼻から胃への管などが入ります。 お腹に術後の経過観察のために管が入ります。 血栓予防のマッサージ機を足につけます。 手術後は約1～2時間おきに看護師が具合を見に伺います。
安静度	部屋で静かにお待ちください。	ベッド上安静、寝返りを打つなど、体は動かさず。いろいろな管が入っているので、注意が必要です。はじめは看護師と行いましょう。
食事	絶飲食です。	絶飲食です。 口が渴いたときは、うがいができます。
清潔	洗面、歯磨きはおこなってください。 (化粧はしないでください) 外せるものは外してください。 (アクセサリ、入れ歯、時計など) 前開きパジャマを着用しましょう。	汗などで汚れたときは体を拭かせていただきます。 
点滴・薬	点滴があります。 	24時間点滴があります。
消毒		必要時ガーゼを交換します。 
排泄	手術室に行く前に排尿を済ませてください。	手術中に尿を出すための管が入ります。
呼吸		酸素吸入を行います。
説明	ご家族の方は手術開始約30分前までにお越しください。 待機場所は担当看護師より説明があります。	手術中、ご家族の皆さんは待機場所でお待ちください。 
評価	日付:	患者様のご署名: 担当看護師:




大腸の手術を受けられる患者様へ～手術後1日目から3日目～

	術後1日目	術後2日目	術後3日目
日時	／	／	／
目標	<input type="checkbox"/> 痛みをコントロールすることができる。 <input type="checkbox"/> 立ち上がり、可能であれば歩行できる。 <input type="checkbox"/> 静脈血栓および肺塞栓症を起こさずに過ごすことができる。 <input type="checkbox"/> トイレ・洗面など身のまわりのことが行える。		
評価	サイン ／		
検査・処置	先生が胃に入っている管を抜きます。 採血・レントゲンの検査をします。	サイン	先生が背中からの痛み止めの管を抜きます。 採血があります。 歩行できれば、足のマッサージ機を外します。
安静度	起きる事から始め、座位・立位・歩行練習を行いましょ。 		
食事	医師に確認後、水分摂取可能になります。 栄養ドリンク1本/日を飲みます。 <div style="text-align: center;"></div>	昼～腸術5分粥 <div style="text-align: center;"></div>	
清潔	身体を拭きます。汗を書いた後や汚れた時などお知らせください。	お腹の管が抜ければシャワーが可能です。	
点滴・薬	点滴があります。血液をサラサラにする注射をします。 (術後7日目まで) 		
創部	創部の観察を行います。 <div style="text-align: center;"></div>		
排泄	排ガス・便の有無を確認します。	歩行ができれば、尿の管を抜き、足のマッサージ機を外します。	
呼吸	朝から酸素は中止です。		
説明	☆診断書の必要な方は1F2番窓口までお申し付けください。 <div style="text-align: right;"></div>		
評価	日付:	患者様のご署名: 担当看護師:	

大腸の手術を受けられる患者様へ～術後4日目から7日目～

	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目
日時	/	/	/	/
目標	<input type="checkbox"/> 夜間良く眠ることができる。 <input type="checkbox"/> 無理せず食事を少しずつ食べることができる。 <input type="checkbox"/> 排便がある			
検査・処置	必要時レントゲン・採血を行います。			採血があります。
安静度	歩行練習を進めましょう。			
食事	昼～腸術後全粥	希望により全粥から米飯へ変更可能です。		
				
清潔	お腹の管が抜ければシャワーが可能です。			
				
点滴・薬	点滴があります。	点滴終了です。		血液をサラサラにする注射は終了です。
消毒	創部の観察を行います。			
排泄	排便・排ガスの有無を確認します。			
説明	☆診断書の必要な方は1F2番窓口までお申し付けください。			
評価	日付:	患者様のご署名: 担当看護師:		

大腸の手術を受けられる患者様へ～術後8日目から退院～

	術後8～13日目	術後14日目～退院
日時	/ ~ /	/ ~ /
目標	<input type="checkbox"/> 便通が整う。 <input type="checkbox"/> 食事摂取が進む。 <input type="checkbox"/> 退院に向けての準備を行うことが出来る。	<input type="checkbox"/> 安心して退院を迎えられる ・退院後の生活について心配な事があれば、質問して下さい。 
検査・処置	必要時、採血やレントゲンの検査を行います。	
安静度	制限ありません。	
食事	希望により全粥から米飯に変更も可能です。	
清潔	シャワーが可能です。	
点滴薬		
消毒	創部の観察を行います。	
排泄	毎日排便・排ガスの有無を確認します。	
説明	☆診断書の必要な方は1F2番窓口までお申し付けください。 ☆栄養指導をご希望の方はお申し出ください。 【退院後の生活について】 ①傷や管を抜いたところは泡で優しく洗いましょう。 ②排便が毎日きちんと出ているか確認しましょう。 ③食生活に注意しましょう。詳しくは栄養士さんのパンフレットを参照してください。	
評価	日付:	患者様のご署名: 担当看護師: